	3中及八を対象とする町九に関する冊连番重安員云本誌誌題一 研究責任者						
承認番号	承認日	更の別	所属	職名		氏名	研究課題名
23-01	令和5年6月7日	新規	生活環境科学系	教授	横山	ちひろ	顔形態から受け取る社会的シグナル―視線 動態の影響―
23-02	令和5年6月7日	新規	生活環境科学系	教授	藤原	素子	クラシックバレエ熟練者における身体技法 の定量的特徴
23-03	令和5年6月7日	新規	工学系	教授	芝﨑	学	日常生活で起こりうる自律神経活動の増減 を伴う活動状態における動脈スティフネス と脳血流調節
23-04	令和5年6月7日	新規	工学部	寄附講座 助教	伊藤	佳乃子	高温・高湿環境下での作業が認知機能に及 ぼす影響の生理的メカニズムに基づく評価
23-05	令和5年6月7日	新規	生活環境科学系	教授	高地	リベカ	次世代多目的コホート研究で収集されたア ンケート・健診・追跡などの匿名化された 既存情報を用いたデータ解析研究
23-06	令和5年6月28日	新規	生活環境科学系	教授	藤原	素子	左右の体肢間で異なる筋出力発揮時の協応 メカニズムの解析
23-07	令和5年6月7日	新規	附属幼稚園	教諭	松田	登紀	子どもは文化的営みとしての「小学生にな ること」をいかに経験していくのか
23-08	令和5年5月10日	変更	工学系	准教授	佐藤	克成	電気刺激による月経痛再現システムの評価
23-09	令和5年6月7日	新規	生活環境科学系	准教授	澤田	佳世	教職課程受講生の家庭科教職への指向性に ついての研究
23-10	令和5年6月28日	新規	工学系	教授	久保	博子	仮眠時の体動と周囲環境の中途覚醒への影 響
23-11	令和5年6月30日	変更	工学系	教授	中田	大貴	骨盤底フレイル予防を目指した骨盤底機能 推定式の開発
23-12	令和5年8月10日	新規	工学系	専任講師	大高	千明	幼少期における運動機能と認知スタイルの 関連
23-13	令和5年8月10日	新規	工学系	教授	中田	大貴	「走・投・跳」に関する小学生の動作特性 の抽出と標準モデル作成
23-14	令和5年9月19日	新規	生活環境科学系	教授	星野	聡子	ランニング・パートナーの運動強度の認知 がペース調整と感情に与える影響
23-15	令和5年9月1日	新規	工学系	専任講師	安在	絵美	フレイル予防のための機能性表示食品摂取 による身体機能への影響の検討および評価 システムの開発
23-17	令和5年8月10日	新規	工学系	専任講師	大高	千明	姿勢変化が体幹および頸部における筋動態 特性に及ぼす影響:男女差に着目して
23-18	令和5年8月23日	新規	工学系	教授	中田	大貴	歯茎への触圧刺激による脳活動・自律神経 変化の検討
23-19	令和5年8月10日	新規	生活環境科学系	教授	藤平	眞紀子	広葉樹材の印象・質感に関する研究

→ 新規/変		ŧ.	研究責任者			エロカ 音田 日本 タ	
承認番号	承認番号 承認日	更の別	所属	職名		氏名	研究課題名
23-20	令和5年8月23日	新規	生活環境科学系	准教授	吉田	伸治	QEESIを使った日本における化学物質過敏症 の実態調査
23-21	令和5年9月1日	新規	生活環境科学系	専任講師	梅垣	佑介	思考の処理モードが自己注目における反 芻・省察に及ぼす影響
23-22	令和5年8月10日	新規	生活環境科学系	教授	成瀬	九美	語彙や色彩が保有する感情イメージが表現 動作の感情評価に及ぼす影響
23-23	令和5年8月23日	新規	生活環境科学系	教授	成瀬	九美	表現動作の時間・空間・力性要素の構成が 印象評価に及ぼす影響
23-24	令和5年8月23日	新規	生活環境科学系	准教授	吉田	伸治	想像温度を用いた熱的快適性の理解に関す る研究
23-25	令和5年9月1日	新規	生活環境科学系	准教授	吉田	伸治	音環境が温熱快適性の心理・生理評価に与 える影響に関する研究
23-26	令和5年9月1日	新規	工学系	教授	久保	博子	身体の部分冷却が室温の主観的評価や生理 量に及ぼす影響に関する研究
23-27	令和5年8月10日	新規	工学系	教授	久保	博子	社会的時間制約の変動に伴う睡眠・覚醒リ ズムの変化と健康影響
23-28	令和5年10月6日	新規	人文科学系	准教授	竹橋	洋毅	日本人大学生における英語学習の困難につ いての量的検討ー暗黙の知能観に着目して -
23-29	令和5年10月26日	新規	文学部	特任助教	小槻	智彩	音楽聴取の心理的機能と精神的健康の関連性の検討
23-30	令和5年11月27日	新規	生活環境学部	特任助教	淺井	智子	肥満予防のためのペルー産機能性食品マカ を用いた新規機能性調理食品の機能性評価
23-31	令和5年10月6日	新規	人文科学系	准教授	竹橋	洋毅	フィードバック探求行動における知能観の 影響についての検討
23-32	令和5年10月26日	新規	生活環境科学系	専任講師	梅垣	佑介	女子大学生を対象とした反すう焦点化認知 行動療法セルフヘルプ・プログラムによる レジリエンスの促進ーランダム化比較試験
23-33	令和5年10月6日	新規	工学系	准教授	佐藤	克成	かゆみを緩和する温冷触覚デバイスの研究
23-34	令和6年1月5日	新規	工学系	専任講師	大高	千明	テニスのストローク動作における「カみ」 による怪我の予防に向けた身体負荷の推定
23-35	令和5年12月7日	新規	工学系	教授	中田	大貴	小学校教員が行う「走・跳・投」の体育指 導に関する現状調査研究
23-36	令和6年1月5日	新規	生活環境科学系	教授	横山	ちひろ	視線の交錯が脳波および自律神経活動の同 期性に与える影響
23-37	令和5年10月31日	変更	人文科学系	准教授	竹橋	洋毅	日本人大学生における英語学習の困難につ いての量的検討ー暗黙の知能観に着目して -

承韧来 旦		新規/変 更の別	研究責任者				四方電話々
承認番号 承認	承認日		所属	職名		氏名	研究課題名
23-38	令和5年12月4日	新規	工学系	専任講師	安在	絵美	就労高齢者を包含した地域在住高齢者に対する運動とタンパク質摂取によるフレイル 改善効果の検証:ランダム化比較試験
23–39	令和5年12月7日	新規	工学系	教授	中田	大貴	筋張力発揮と弛緩時における利き手・非利 き手の感覚運動統合特性の検討
23–40	令和5年10月31日	変更	工学系	教授	中田	大貴	利き手・利き足の違いによる運動遂行・運 動抑制過程に関する神経活動の検討
23-41	令和5年12月7日	新規	生活環境科学系	准教授	黒川	嘉子	流産・死産を経験した母親がたどる心的プロセス 一母親の主観的な語りと箱庭制作を通して一
23-42	令和6年1月5日	新規	工学系	教授	芝﨑	学	一般成人における肯定的自動思考と他の認 知的要因との関連性の検討
23-43	令和6年1月5日	新規	人文科学系	准教授	竹橋	洋毅	日常場面におけるフィードバック探求行動と知能観の関連についての検討
23-44	令和6年1月29日	新規	工学系	教授	久保	博子	オフィスにおける不均一温熱環境が生理・ 心理反応に及ぼす影響
23-45	令和6年1月5日	新規	人文科学系	准教授	竹橋	洋毅	中高生の知能観と学習方略はどのように関 連するのか?
23-46	令和6年1月17日	新規	工学系	専任講師	大高	千明	子どもの排尿・排泄機能における実態調査:運動機能および生活習慣との関連
23-47	令和6年1月17日	新規	生活環境科学系	教授	鷹股	亮	ミネラル入り炭酸水摂取が軽度脱水後の水 分摂取行動と体液バランスに及ぼす影響
23-48	令和5年11月1日	変更	工学系	教授	久保	博子	生活見守り技術が高齢社会の生活環境の適 正化に及ぼす影響の生活工学的検討
23-49	令和6年12月22日	変更	生活環境科学系	教授	岡本	英生	非行からの立ち直りメカニズムについての 研究
23-50	令和6年2月9日	新規	アジア・ジェン ダー文化学研究 センター	センター 長	高岡	尚子	ケアを提供する高齢者∶東アジアにおける 「孫育て」を通したクオリティ・オブ・ラ イフの研究
23-52	令和6年1月9日	変更	生活環境学部	特任助教	淺井	智子	肥満予防のためのペルー産機能性食品マカ を用いた新規機能性調理食品の機能性評価
23-53	令和6年2月9日	新規	生活環境科学系	教授	成瀬	九美	二者の向き合う構図の特徴が印象形成に及 ぼす作用
23–54	令和6年2月9日	新規	保健管理センター	教授	白水	倫生	簡易的なマインドフルネス呼吸法の実践 — 女子大学生への効果について—
23-56	令和6年5月31日	新規	生活環境科学系	教授	高地	リベカ	若年女性のプレコンセプションケア推進の ための生体諸状況と食生活に関する横断研 究
23–57	令和6年1月23日	変更	生活環境科学系	教授	小倉	裕範	日本人女子大学生の食事摂取後の尿中コ ラーゲン由来ペプチド量等の食事由来物排 泄量に関する研究

- ス・到 平 日	z .=	新規/変	研究責任者				7T ch = 11 15 4
承認番号 承認日	更の別	所属	職名		氏名	研究課題名	
23-58	令和6年1月23日	変更	工学系	教授	久保	博子	仮眠時の体動と周囲環境の中途覚醒への影 響
23-59	令和6年1月23日	変更	生活環境科学系	専任講師	梅垣	佑介	女子大学生を対象とした反すう焦点化認知 行動療法セルフヘルプ・プログラムによる レジリエンスの促進ーランダム化比較試験 -
23-60	令和6年1月25日	変更	生活環境科学系	准教授	吉田	伸治	QEESIを使った日本における化学物質過敏症 の実態調査
23-61	令和6年2月26日	変更	工学部	寄附講座 助教	伊藤	佳乃子	高温・高湿環境下での作業が認知機能に及 ぼす影響の生理的メカニズムに基づく評価
23-62	令和6年4月30日	新規	人文科学系	准教授	竹橋	洋毅	暗黙理論が大学生の英語学習における困難 への原因帰属に及ぼす効果 ―知能観と英語力観に着目して―
23-63	令和6年2月28日	変更	生活環境科学系	専任講師	梅垣	佑介	女子大学生を対象とした反すう焦点化認知 行動療法セルフヘルプ・プログラムによる レジリエンスの促進ーランダム化比較試験
23-65	令和6年4月30日	新規	人文科学系	准教授	竹橋	洋毅	暗黙理論が中学生の英語学習の困難への反 応に及ぼす効果
23-66	令和6年4月22日	新規	生活環境科学系	教授	岡本	英生	犯罪等の被害経験からの回復に影響を与え る要因の検討
23-67	令和6年3月7日	変更	工学部	寄附講座 助教	伊藤	佳乃子	高温・高湿環境下での作業が認知機能に及 ぼす影響の生理的メカニズムに基づく評価
23-68	令和6年4月8日	新規	工学系	准教授	佐藤	克成	ディミニッシュドハプティクスによる布地 の触感変化
23-69	令和6年3月7日	変更	工学系	教授	芝﨑	学	日常生活で起こりうる自律神経活動の増減 を伴う活動状態における動脈スティフネス と脳血流調節
23–70	令和6年3月11日	変更	工学系	准教授	佐藤	克成	かゆみを緩和する温冷触覚デバイスの研究
23-71	令和6年3月31日	変更	生活環境科学系	教授	高地	リベカ	妊婦を対象とした食物摂取頻度調査票の妥 当性の検証
23-72	令和6年3月31日	変更	生活環境科学系	教授	高地	リベカ	一般成人を対象とした食物摂取頻度調査票 及び24時間思い出しWeb食事調査の妥当性・ 再現性の検証
23-73	令和6年3月31日	変更	生活環境科学系	教授	高地	リベカ	多目的コホート研究(JPHC Study)データを 用いた死亡およびがん罹患リスク要因に関 する研究